

コマニーのサステナビリティの取り組みをより一層推進するため **国連グローバル・コンパクトに署名**

パーティションメーカーのコマニー株式会社（本社：石川県小松市、代表取締役 社長執行役員：塚本 幹雄、以下コマニー）は、国連グローバル・コンパクト（以下UNGC）に署名し、2018年8月15日に参加企業として登録されましたのでお知らせ致します。同日に、UNGCに署名している日本企業などで構成されるグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）にも加入を致しました。

当社では、経営理念である「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する」をもとに事業活動を通じて社会へ貢献することに取り組んできました。その中で、今年4月2日にSDGs宣言を行い、これまでのCSR（企業の社会的責任）活動にとどまらず、SDGs(Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））と当社の事業がリンクする経営へと取り組んでいます。

そして当社として、地球規模で責任ある企業として行動し、積極的な社会的責任を果たし、社会の課題を解決していくことを国際社会に表明するために、このたびUNGCに参加しました。国連が提唱する「人権・労働・環境・腐敗防止」の4分野にわたるUNGCの10原則を支持・実践することにより、持続可能な社会の発展に向けた取り組みを推進してまいります。



社内ではSDGsの本質を社員が体感するためにカードゲームを実施

当社では、社内におけるSDGsの理解を深めるために8月9日、役員幹部を対象にカードゲームでの勉強会を実施しました。今回実施したカードゲームは「2030SDGs」というものです。このカードゲームのファシリテーターに国連大学より永井三岐子氏をお招きし、ゲームを通して学びを深めました。楽しみながらSDGsの核心を理解し、「自分は何ができるのか」「自社での活動にどうつなげるのか」を落とし込む機会となりました。今後は方針戦略にSDGsとのリンクを具体的に落とし込み目標設定し、推進してまいります。



カードゲーム「2030SDGs」ファシリテーター永井氏のコメント

現実世界を模したゲームでは、限られた時間の中で環境、社会、経済発展が相互に影響を及ぼしながら、世界が作られていきます。限られた資源を使ってSDGsを達成するためには、協働、情報共有、相互信頼を生むためのアクションが必要です。最初は控えめだったチームコマニーも、後半では世界の課題解決に向けて参加者のマインドセットと関係性が変わっていくのがよくわかりました。企業理念がSDGsと重なるところが多いコマニーさんの経営実践に、SDGs2030ワークショップで得られた新しい視点、アプローチがこれからの様々な場面で活かされることを期待しています。

国連大学サステナビリティ高等研究所

いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット 事務局長

永井 三岐子

コマニー株式会社については、こちらからもご確認いただけます。



<https://www.comany.co.jp>



facebook.com/comany.co.jp

■お問合せ：コマニー株式会社 経営企画部

〒923-8502 小松市工業団地1-93 TEL:0761-21-1201 FAX:0761-24-1901

【担当】北川(きたがわ)、北村(きたむら) メール：n-kitamura@po.comany.co.jp

PRESS RELEASE (2/2)



WE SUPPORT



■ 参考資料

◆国連グローバル・コンパクト (UNGC) について

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みで、世界約160カ国で1万3000を超える企業・団体(2018年7月時点)が加入しています。

◆国連グローバル・コンパクトの10原則

人権	原則1：人権擁護の支持と尊重 原則2：人権侵害への非加担
労働	原則3：結社の自由と団体交渉権の承認 原則4：強制労働の排除 原則5：児童労働の実効的な廃止 原則6：雇用と職業の差別撤廃
環境	原則7：環境問題の予防的アプローチ 原則8：環境に対する責任のイニシアティブ 原則9：環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10：強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み

◆カードゲーム「2030SDGs」について



SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりをカードを通して体験でき、公認ファシリテーターによって無限に変化するシミュレーションカードゲームです。「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」、そして「それが存在することによってどんな変化や可能性があるのか」を楽しみながらSDGsの本質を理解することができます。

◆永井 三岐子氏 プロフィール



JICAモンゴル事務所、国連大学グローバル環境情報センター、SATREPS水資源分野の適応プロジェクトコーディネーター(タイ)など一貫して、環境分野での国際協力業務に従事。
2014年より国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティングユニットにて研究と政策の統合を軸に事務局長として全体のマネジメントに携わる。上智大学外国語学部、政策研究大学院大学修士(国際協力)。金沢市出身。

◆コマニーについて

コマニーは「お客様のそばには常に当社の商品があり、誰もが心地よく感じるような空間を提供していく」パーティションのリーディングカンパニーです。オフィスビル、工場、教育、医療、福祉、商業、公共施設などあらゆる空間で、機能性やデザイン性を追求した空間・間仕切製品のご提供を日本をはじめ、中国や東南アジアなどグローバルに展開しています。

コマニー株式会社については、こちらからもご確認いただけます。

<https://www.comany.co.jp> facebook.com/comany.co.jp

■お問合せ：コマニー株式会社 経営企画部
〒923-8502 小松市工業団地1-93 TEL:0761-21-1201 FAX:0761-24-1901
【担当】北川(きたがわ)、北村(きたむら) メール：n-kitamura@po.comany.co.jp